

◎映画「ハリー・ポッター」を見て

お願い!父の蘊蓄聞いて ウンチク

この冬の超話題作ということで、前宣伝にあおられて、近映アプロシネマへ。「ハリー・ポッターと賢者の石」を見てきました。「賢者の石」は、ヨーロッパ中世の鍊金術の時代に、盛んに研究された、ある力(?)を秘めたものだということで、たしか「アウトサイダー」を著した「コリン・ウイルソン」にも同様のタイトルの小説があり、ヨーロッパではポピュラーな存在のようです。原作もベストセラーで、日本でも3作目(7作まであるようです)まで、紹介されています。

いつもなら私は原作を読んでから映画を見るタイプですが、本の表紙はハードカバーで見事なのに、中を見ると字がやたら大きく、あとあらゆる漢字にふりがながふってあり、50歳近いおじさんが買うには抵抗もあって、基本的には児童書だと勝手な理由をつけて読まないことにしました。(20歳になる娘は、原作を買いましたが読む前に、私と同じことを思ったのか? 中を見てがっかりしていました)

さて、映画の方ですが、映像は素晴らしい、実際にロケ(イギリス)された我が憧れの「キングクロス」などは、ため息ができるほどです。そして、お話の中身はというと、ため息が出るほどあります。A.I.ほどシリアスではなく、痛快さを重点に置いた展開となっています。ただ、この主人公が、これだけ歓迎されるのは、その純真さもあるでしょうが、日常は影の薄い少年が、やがて試練を経て、一人前の魔法使いになる過程に多くの人々がある種の共感を覚えるでしょう。それと、ミステリー的な味付けもあります。いわゆる「意外な犯人」という、あれです。「スター・ウォーズ世代」の人間から見ると、魔法の箇を使ってゲームを行うシーンなど、随所にその影響を感じてしまします。

A.I.もそうでしたが、テーマも、「家族探し」の過程から浮かび上がる「自分探し」であり、「スター・ウォーズ」のファンタジー版といったところでしょうか。



家に帰ると、娘が、いつの間に買ったのか、原作の第3作を手にして「2作目は、売り切れて、もうあれへん!」とこぼしており、傍で3つ上の兄が第1作を片手にあたふたと自分の部屋へ引っ込んでしまいました。子供を前に「映画評論家」(?)としての蘊蓄(ウンチク)を披露しようという機会は、あっさりと失われました。子供達にとって「家族探し」、特に「父親探し」は無用のようです。

ところで予告編で、学生時代に熱狂したトルーキンの「指輪物語」が映画化され公開されるところでそちらの方に感動しました。

おじさんの「自分探し」の始まりです。(J.N.)

新しい企画、待ってます

2002年!今年こそは景気も少しは回復するのでしょうか?。昨年まで、虐待など、いやな事件が多く心痛むことが多かったのですが、明るい希望に満ちた年となりますように、私たち福祉職員も心身ともに健康で仕事に取り組みたいものです。それには、上手にリフレッシュして、日頃の疲れやストレスを解消することが大切だと思います。

私も数十年前空より青く・海より青く・山より青くの「三青荘」をよく利用させて頂きました。職場のみんなと、友人たちと、家族づれで出かけては海で泳ぎ、温泉に浸かり、新鮮でおいしい料理を頂き、夜は波の音を聞きながら話に花を咲かせて、明日の活力を得ることができました。

共済会からは、いろんな企画が私たち、福祉職員のために提供されています。観劇・旅行・スポーツ…等々。

それにしても共済会の事業をまだ知らない人が多いのには、驚きです。毎月施設に届けられる共済会だよりは、2万3千人を超える会員の皆様、私たちのための情報誌です。どんどん活用して、また新しい企画がつぎつぎと生まれる様に、盛りたてて行きましょう。

さて、私もまずは手近な『日帰り遊湯プラン』と映画共通利用券を活用させて頂きました。リフレッシュをして今年一年も健康で、笑顔で、心に余裕をもって、こどもたちと共に過ごしたいと思います。これからも格安制度など、待っています。

武田 三恵(大仙保育園)



伝言板
詩・俳句・川柳を募集します。

短文を募集します。
(見聞されたこと感想文など何でも)

4コマまんが・イラスト・写真を募集します。

いずれも2月号に掲載を予定しておりますので1月15日締切とさせていただきます。また、感想文などは、300字以内でお願いします。
(郵送・FAX・メール可)
なお、掲載させていただいた方には粗品をお贈りいたします。
奮ってご応募下さい。

投稿俳句		
福寿草	和水仙	初夢に
小春日和の 庭のすみ	氣品 漂う 香りかな	今年も 頼う 宝くじ
山脇 公子(いづみの家)		



共済会だより

JANUARY 2002
vol.8



大阪民間共済会キャラクター
"きょうちゃん"

迎 春



広報「共済会だより」 第8号
発行日:2002年1月1日



一般財団法人
大阪民間社会福祉事業
従事者共済会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号
TEL 06-6768-8144(代表)
FAX 06-6768-9362
E-mail info@kyosaikai.or.jp
Homepage http://kyosaikai.or.jp/

撮影者:城村 威男さん(海の子学園入舟寮)